

10月25日(日) 10:00 - 12:00

「どんぐりまつり」

参加者：大人 13 名、子ども 14 名、スタッフ 11 名



天気がよく大人も子どもも楽しめたと思います。11 家族の参加がありましたが、そのうち 8 家族がお父さんと子どもの組み合わせでした。お母さんは忙しかった？（当日「高野街道まつり」が開かれており、農産物などのバザーがひらかれていて、お買い物に忙しかったのかも？）

プログラムは、ゲーム 6 種類、どんぐりコマ回し、紙芝居、工作でした。

今年は、ゲームとして初めて「どんぐりころころ」をしました。技術は必要なく偶然が左右するので年齢に関係なく楽しめるゲームでした。

また、「どんぐりコマまわし」もコマの回っている時間を競うのとは別にコマまわしのテーブルにチョークで点数を書きコマの止まったところの点数をカウントすることにしました。その後コマ回しと工作をし、出来た作品を写真に撮り、成績発表。大人と子どもに分けて、ゲームとコマ回しの各 3 位までの方にグリドン缶バッジを差し上げました。

反省点は、各ゲームの点数のつけ方を平均化すること、成績順にカンバッジを差し上げたところ同じ方に差し上げる結果になり一人一個にし、次の順位の方にお渡しすべきだったことです。

スタッフの家族 3 名に補助スタッフとして応援していただき、本当に助かりました。



前半の片付けの合間に、「どんぐりぼうやのだいぼうけん」の紙芝居をやりました。スタッフは模様替えでバタバタしていたけれど、紙芝居はお父さんや子どもたちがけっこう集中してくれました。その後、工作材料にするどんぐりから、ほんもののゾウムシやゾウムシの幼虫が出てきて、これこれ！ということになり、殆どの人が、ああ、あの紙芝居にでてきたやつ！と思ってもらえて、とっても良かったと思います。自然観察会では、自然の中での命の営みのこと、生物多様性のこと、遊びながら伝えていけたら、と思っています。（加賀）